

(仮称) 緩和ケア科の新設について

当院では、がんと共に生きる患者ご本人とご家族の痛みや苦しみを和らげる緩和ケア医療を行っています。現在は、診療科としてではなく、緩和ケア病棟及び外来として運営していますが、緩和ケア医療の機能を強化し病院経営の改善を図るため、2025年4月1に(仮称) 緩和ケア科の新設を予定していますので、下記のとおり報告いたします。

記

1 当院における緩和ケア医療の現状

緩和ケア病棟(全個室18床)では、医師・看護師・薬剤師・ソーシャルワーカー・管理栄養士などが連携して、速やかな苦痛症状の緩和を行い、患者の生活の質向上を目的とした医療を行っています。

○緩和ケアチームのコアスタッフ

専任医師(身体症状担当・精神症状担当)、専任看護師、専任薬剤師の4名

○コアスタッフの要請で支援を行うサテライトスタッフ

診療科担当医師、病棟看護師、臨床心理士、理学療法士、作業療法士・ソーシャルワーカー、管理栄養士等

○過去3ヵ年の病床利用率平均: 57.6%

2023年度 55.0% (9.9/18床)

2022年度 64.5% (11.6/18床)

2021年度 53.2% (9.6/18床)

2 機能強化の概要及び経営改善の見込み

○緩和ケアの経験が豊富な精神科専門医1名を(仮称) 緩和ケア科へ配置

○地域連携の強化

○病床利用率目標: 83.3% (2026年度 15/18床)

○収益目標額: 274,000,000円(改善額 93,000,000円)

3 今後のスケジュール

2025年3月 2025年第1回定例会にて改正条例 提案

(町田市民病院事業の設置等に関する条例)

3月 条例案可決後、厚生労働省及び東京都へ標榜科届出

4月 (仮称) 緩和ケア科新設(予定)